

2019年度 PROG テスト（ジェネリックスキル測定）受験結果報告

【概要】

PROG は、河合塾とリアセックが共同開発したジェネリックスキルの成長を支援するアセスメントプログラムである。専攻・専門に関わらず、社会で求められる汎用的な能力・態度・志向=ジェネリックスキルを測定・育成するもので、テストでは、リテラシーとコンピテンシーの2つの観点から測定し、自身の現状を客観的に把握することができる。

本学では今後の自己点検における学習成果の可視化の必要性もあることから、大学運営会議の議長方針により、2019年度は大学2学部2学科の1年生を対象に実施した。

【受験日および受験者数】

地域経営学部地域経営学科1年生 2019年12月18日（水） 48名
健康医療学部人間健康学科1年生 2019年12月18日（水） 82名

【評価】

・リテラシーテスト

リテラシーでは、新しい問題やこれまで経験のない問題に対して知識を活用して課題を解決する力を、情報収集力や情報分析力など6つに分類したうち、4つの能力で測定する。

評価は1～7段階で示されており、【別紙1】～【別紙2】のとおりとなる。

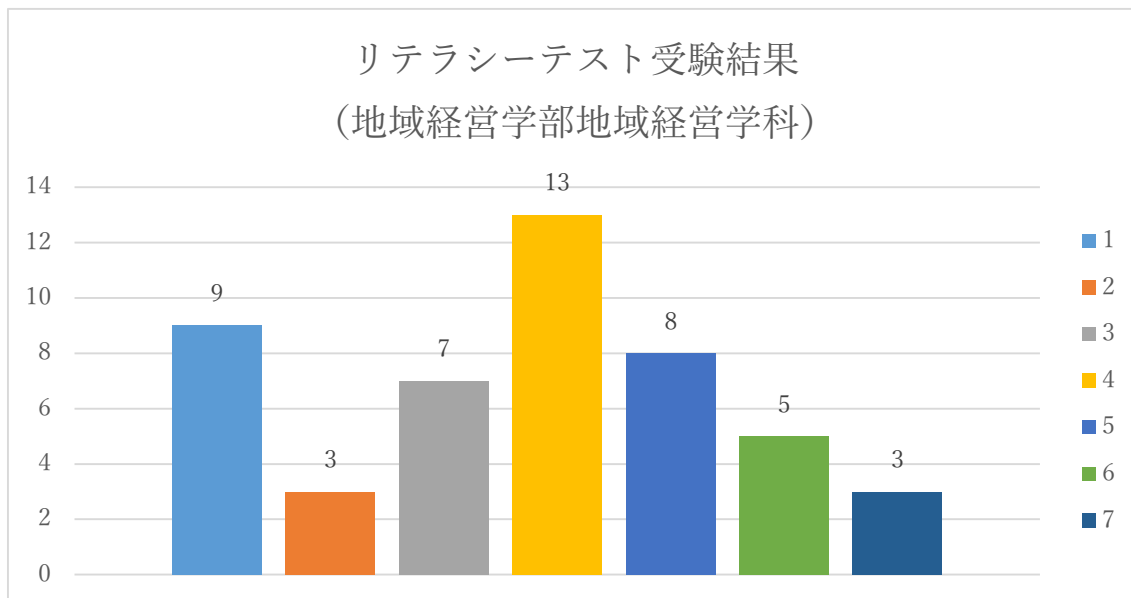
・コンピテンシーテスト

コンピテンシーでは、周囲の状況に上手に対応するために身につけた意志決定の特性や行動スタイルを確認する。

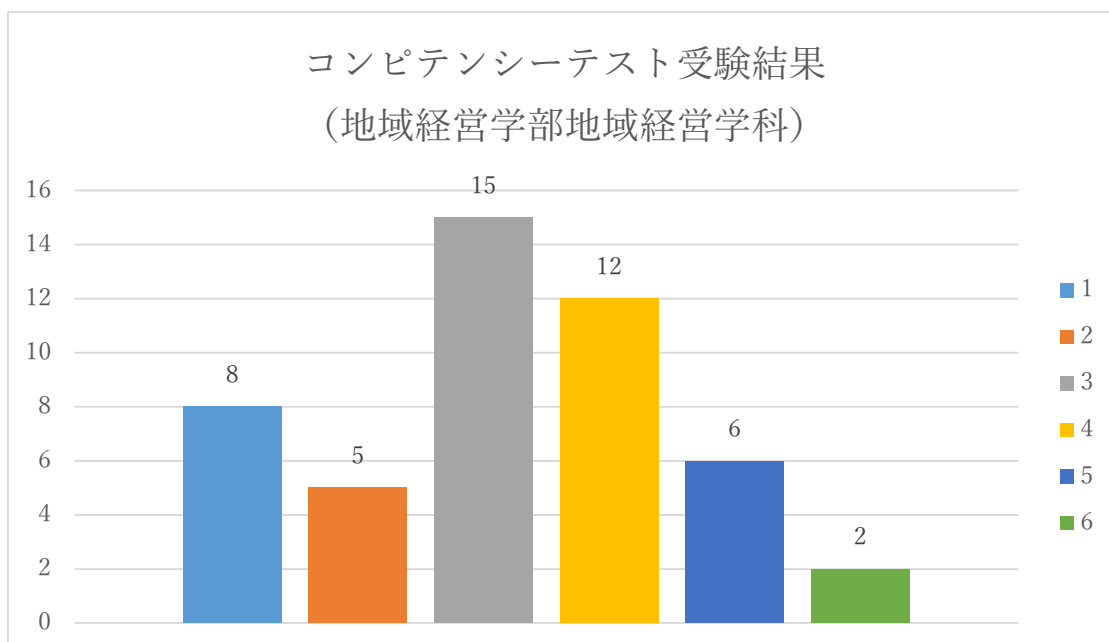
評価は1～7段階で示されており、【別紙1】～【別紙2】のとおりとなる。

地域経営学部地域経営学科（受験者数：1年生 48名）

【リテラシーテスト（総合評価）】

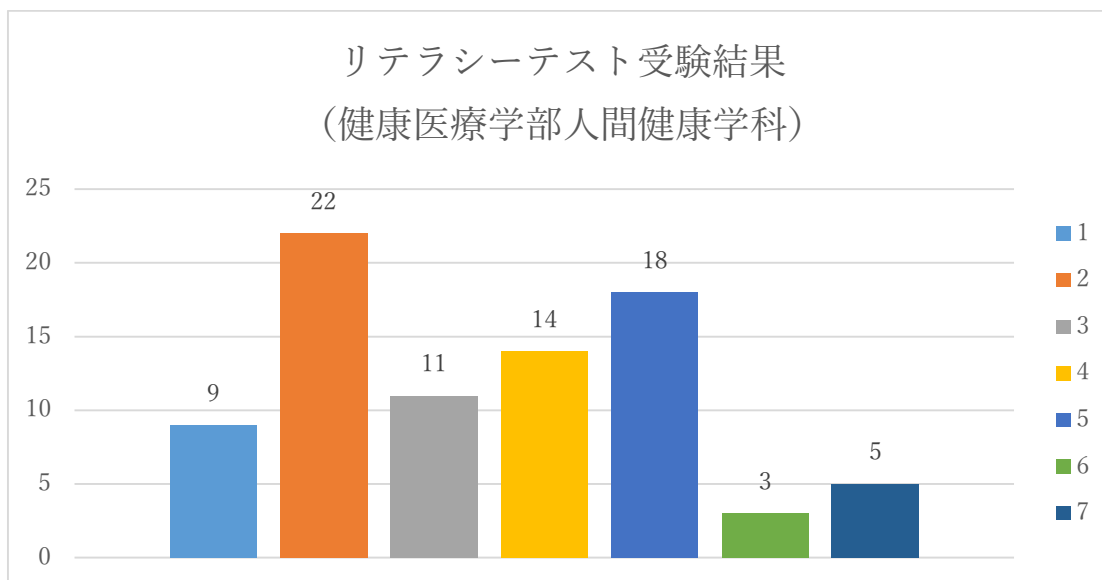


【コンピテンシーテスト（総合評価）】



健康医療学部人間健康学科（受験者数：1年生82名）

【リテラシーテスト（総合評価）】



【コンピテンシーテスト（総合評価）】

